

## 説明会の司会でもファシリテーション

名古屋城の木造天守閣のための市民説明会が毎年開催されます。その説明会の司会を務めさせていただいています。司会でもファシリテーションのスキルが役に立っています。

### ☆名古屋城の天守閣

名古屋城は、1945（昭和 20）年に名古屋大空襲で焼失し、1959（昭和 34）年に再建されました。1962（昭和 37）年に天守閣が博物館相当施設に指定されました。

しかし、コンクリートでの建設のため、経年劣化が進み、耐震性が心配されるために、現在は天守閣には出入りできない状態となっています。

本丸御殿は 2018（平成 30）年に木造での復元工事が完了し、観覧可能となっています。本丸御殿は、中の繊細な設えや細工、日本画も復元されています。

### ☆市民説明会

名古屋城は写真や図面などがたくさん残されている珍しいお城なのだそうです。正確な復元の可能性が高いと言えます。

建立当時の図面に忠実に復元しようとする、（もちろん、建立当時はエレベーターなどなかったの）階段で上がっていくしかありません。となると、ご高齢の方や障がいのある方は上部へはなかなか行けません。

そこで、市民の理解を得ようと、市民説明会を実施しています。

### ☆ファシリテーションが役立つ場面は

研究員の報告（これがとても興味深く、毎回楽しみです）、現状の説明の後、質疑応答があります。質疑応答の部分で、ファシリテーションが役立ちます。

質問者の話を手元でメモ（ファシリテーション・グラフィック）して、復唱。回答者につなげます。

復唱もファシリテーションのスキルの一つです。意外でしたが、ファシリテーションは様々な場面で役に立つことを実感しました。



\*言われてみれば、ファシリテーションのスキルを活用する場面ではありました。きっと、想像していないけれど、役立つ場面はもっと他にあるのでしょう。いろいろと試してみたいと思いました。